



報告

# わたしらしく 生きること

～これからの**仕事**と暮らしの作り方～



ゲストプロフィール

令和2年9月5日（土）開催

今年度の女性対象講座は、松山に住みながら好きなことや得意なことをいかし、自ら仕事を作り出している、大木春菜さんと平野美香さんをゲストにお招きし開催いたしました。

小さな頃から好きだったことへの想いを大切に、就職・転職を経て現在のお仕事にたどり着いたお二人。平野さんは3年半の不妊治療、大木さんは娘さんの出産が、仕事そして人生における転機となりました。また、子育ての経験や様々な人との出会いが、全て今に繋がっているそうです。

家族との時間や普段の生活も大切にしていると、穏やかな雰囲気の中に、ぶれない自分の軸を持たれているところが、お二人の人を惹きつける魅力であると感じました。「自分らしさ」をいかして働かれているお二人のお話に、これからの仕事や暮らしのヒントを沢山いただきました。



## 大木 春菜 さん

編集者／ライター

大洲市出身、松山市在住。  
岡山大学文学部卒業後、地方女性誌の編集、ウェブマガジン等の制作ディレクターを経て、2012年に「せいかつ編集室」を設立。2017年より夫も加わり、現在夫婦で「編集の力でファンをつくる」をコンセプトに、広域での編集のカタチを提案。2019年からオンラインサロン「せいかつ編集サロン」主宰。  
8歳、3歳の子育て中で、現在3子目を妊娠中。



## 平野 美香 さん

生活空間コーディネーター／  
インテリアコーディネーター



松山市出身、松山市在住。  
松山大学卒業後、1年半OA関係の会社に勤める。その後家具店に7年務めた後に、フリーランスのインテリアコーディネーターとなる。  
コーディネートの軸となるのは、「住まう方の心地よさと気持ちの余裕を生むための余白」。  
プライベートでは、8歳の息子と6歳の娘の母。趣味とストレス解消は、キッチンに立ち料理をすること。



大木さんのお仕事



平野さんのお仕事

# お二人に11の質問！

## 仕事のこと。

- Q1. 仕事をはじめたきっかけは？
- Q2. 人生の転換期は？
- Q3. 仕事を頑張れる源は？

## 自分の強み・自分らしさを見つけること。

- Q4. 好きなこと・得意なことは？  
それが仕事にどうかされている？
- Q5. やって来てよかったこと、経験してよかったことは？
- Q6. 自分らしさ、その人らしさを見つけるコツや、考え方のヒントは？



## 暮らしのこと。

- Q7. どんな毎日を送っていますか？
- Q8. 屋号の「生活」にはどのような思いが？  
仕事と生活、趣味の区別はつけてる？
- Q9. 暮らしのこだわりを教えてください

各質問の答えは、愛媛CATVの放送をご覧ください。

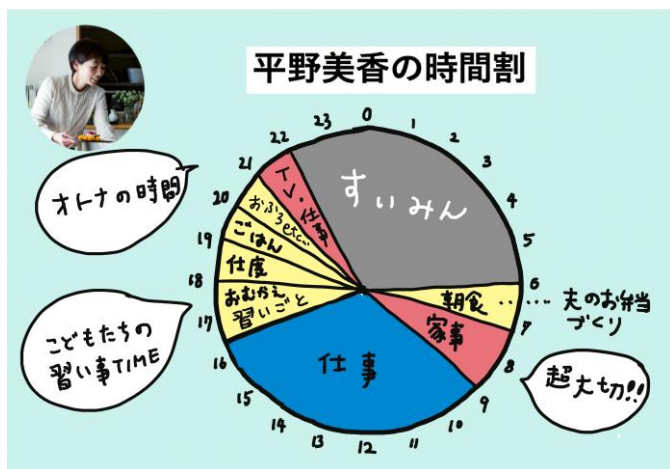
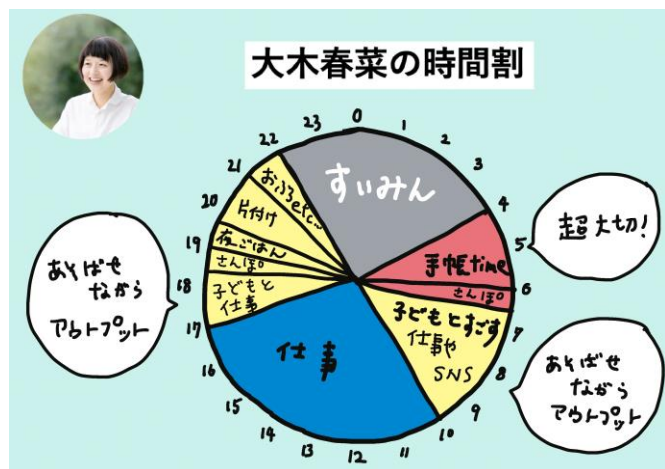
あなたなら

どう答えますか？  
ぜひ考えてみてください。

## 家族・子育てのこと。

- Q10. 子育てをしながら働くことで大変だったこと、  
気をつけてきたこと
- Q11. パートナーの仕事への理解、関係性は？

## ● 1日の時間割も教えていただきました！



## ● 「わたしらしく生きる」とは？

平野さん その人「らしさ」を出せると、毎日楽しくなるし肩肘を張らず、心地よく生きていけるんじゃないかなと、だから「らしさ」は大事。  
自分がワクワクできる事、自分がご機嫌でいられることが、結果自分の「らしさ」を引き出せれることだと思っているので、大切にしたいです。

大木さん 松浦弥太郎さんの著書『自分らしさはいらない』を読んで、「らしさ」は勝手ににじみ出てくるもので、定義できないものだと思うようになりました。らしいを人から押し付けられて、そう思い込んでしまうのは危険なこと。自分がどうありたいかということと、あとは勝手ににじみ出てくるものかなと。自分の「らしさ」って何だろうと考えるとき、書き出したり、人と話してヒントを貰ったり、色々な角度から探していったらいいんじゃないかなと思います。

参加者の皆さんから  
多くのご感想を  
いただきました。



・心のどこかで仕事において自分らしさを求めることは諦めていました。ですが、今日講演を受講して考え直すことができました！どんな状況でも自分自身と向き合い、とにかく行動することを大切にしたいと思いました。（20代）

・自分の中で「オン・オフ」をつけないことを理解して働くことができれば、自分自身も仕事も大切にできるのかなと思いました。（20代）

・自分軸を持つだとか、仲間を増やす（アウトプット）だとか、これからの自分の生活や心を保つためにいかしてみようと思いました。（30代）

・平野さん、大木さん、とても素敵なお二人のお話を聞かせていただいて、考えさせられること、共感できること、参考になること...頭の中グルグルしながら聞かせていただきました。まずは一度きりの人生の中で、自分がどうなりたいか、どうしたいか、ということにしっかり向き合っ、自分らしさを日々見つけられる余裕をもつことも大切にしていきたいなと思いました。（30代）

・くらしの中で自分らしさを、背伸びせず等身大で発揮されているお二人の姿に、とても勇気づけられました。（40代）

・今回のテーマで自分を見つめ直すきっかけになりました。子育て最中の女性がキャリアを重ねていく中で体験してきたこと、パートナーとの役割分担等々。アウトプットについても考え直すきっかけになり、そして自分らしさを見つけるコツで、毎日頭の中を整理して書き出すことも参考になりました。（60代）

・お二人の仕事ぶり、生き方を聞いて、参考になることがありました。自分がわくわくすること、心地よく居れることこそ、自分らしく生きること。「らしさ」は自然に染み出てくることで、あえて作り出すものでもない。「自分らしさ」を考えるきっかけになりました。（60代）

・お二人の生き方がよく分かりました。私の場合は、今からの人生をどの様に生きていくかありますが、残りの年月が楽しく過ごせるだけでなく、何をどうしてどう生きたら良いかを考えたくて。何が自分に出来るか、何が生かされて生き生きと過ごせるか？が、まだ分かりません。70代でも生かされる仕事（？）自分がボーッと生きたくないなあ～と思っています。人との会話で人の役に立てる、又、自分も助けてもらえる時間をもっと自ら作らないといけないと思いました。“年だから”で終わるかも分からないけれど、あがいてみたいです。（70代）